

【校長通信 5月31日号】

1、いよいよ学校再開！

個人的なことで申し訳ありませんが、私自身、教師になって31年目を迎えました。この間、たくさんの生徒たちに出会いました。(教師として初めて卒業させた元生徒はもう46歳になっています。)その元生徒たちは、ビジネスの第一線、世界中で働いておりますが、3月中旬から4月上旬にかけて、たくさんメールを頂きました。

内容は主に「先生、コロナをなめとったらあかんよ。えらいことになってきている。」

中国、ヨーロッパ、アメリカにいる元生徒たちからでした。あれから2か月。今まで経験したことのない日々の中、「箕面自由学園中学、高校の生徒、教職員、2030名のいのちをどう守るか?」と「生徒たちの学びを止めない!」という2本柱で学校運営を考えてきました。

私自身、反省すべきこと、後悔することはたくさんありますが、このような予測不能な禍(わざわい)であったということでご容赦いただきたいと思います。私が言うのもなんですが、中学、高校の教職員、本当によくやってくれました、努力し続けてくれました。そして、生徒たちもよくついて来てくれました、がんばってくれました。保護者の方々もよく見守ってくださいました、ご協力いただきました。本当に、本当にありがとうございました。

ただ、第二波、第三波が控えております。(これからそれに備えなければなりません。)

何度も同じことを言います。

「三密を避ける、丁寧な手洗い・うがい、マスクは必ず着用(咳エチケット)、ソーシャルディスタンスを取る」等、新しい生活様式については、私たちが実行していかなければなりません。自分の状況、行動を「客観的な眼を持って見つめる」ということを心がけてください。「自分の身は自分で守る!」あくまで自己責任です。

電車通勤しておりますと、「マスクの着用率が減少してきた」と思います。

生徒諸君、学校登校時は必ずマスク着用をお願いします。こまめなうがい、手洗いもお願いします。登下校時、駅、車中での会話、そして、行動について、「客観的な眼を持って自分を見つめる」こと。「注意されるから」ということではなく、「自分のいのち、他人のいのちを守る」という観点を忘れないでください。今、終息に向かっているのは、「たまたま」です。科学的根拠はまだ、たいして明らかになっていません。気を緩めてはいけません。

2、再開後の学校運営

再開後の学校運営について、詳細は学年、学級担任から連絡があります。

学年によって、取り組みの形態等が違いますので、ぜひしっかり聞いてください。

「学校へ通えることの喜び」を忘れないでください。

このコロナ禍下、「学校として、今、どう考え、どう動いているのか」ということを生徒、保護者、教職員に正直に、正確に知らせるというつもりで書き始めた校長通信でしたが、5月30日号で、一区切りにします。これまで読んでいただきありがとうございました。最後に、この禍(わざわい)の下、私が聞き続けて、元気をもらっていた歌があります。その歌詞を皆様にご紹介します。ぜひ聞いてみてください。

未来へ

歌：ナオト・インティライミ

思い通りにいかなかったって 上手に笑えなかったって
それでいい それでもいい でもあきらめたくないから
ときには風が吹いたって そこには夢が待ってんだ
苦しみのある先にある 輝く未来を信じて
あたりまえだと思ってた日常が あっという間に姿を 変えて 変えて
どれだけ涙流してもこの不安は ずっと のさばってる むしばんでる

なんで自分ばっか こんなつらい思い いつまで我慢したら 抜け出せるの？
ちょっと 神様 人は皆 平等で だからいつか 報われると信じてもいいんだよね？

思い通りにいかなかったって 上手に笑えなかったって
それでいい それでもいい でもあきらめたくないから
ときには風が吹いたって そこには夢が待ってんだ
苦しみのある先にある 輝く未来を信じて
いつもやさしくしてくれて ありがとう 心配ばかりかけて ごめんね ごめんね
どれだけその一言で 頑張れたか あなたというすべてが 希望なんだよ

誰のせいでもない運命(さだめ) 恨む相手がいたら救われたのだろうか
でも今 あなたとならば 遠回りの 道の先にささやかな幸せ感じられんだよ

不安だらけの未来に立って きっと光はあるんだって
乗り越える自信は今はまだないけれど 答えはどんな時だって
自分の中にあるんだって 不確かで孤独な旅 みんなも続けているんだろう
悔しさであふれた この感情吐き出したくて やり場のない想いを叫んでんだ
負けるもんか 負けるもんか

いつか笑えたらそれでいいさ いつになっても構わないさ
明日が今日より 少しでもいい日になりますように
ときには雨が降ったって そこには夢が待ってんだ
水溜まりに 青空映し 綺麗な虹が架かるように
さあ 自分を信じて 光り輝く未来へ

さあ、箕面自由学園中高の生徒たち、やっと学校だ！！

いろいろあったけど、今こそ、「元気、勇気、笑顔」常に前向き！

箕面自由学園中学校高等学校

校長 田中 良樹